

# 上川管内農業法人ネットワーク通信 「あぐり Corp.」



2022  
冬号

発行責任者: 上川管内農業法人ネットワーク会長 中島 張  
発行元: 上川農業改良普及センター

通29号(令和4年11月)

## 上川管内農業法人ネットワーク

### 「夏期研修会」が開催されました



尾藤光一氏による講演

ワインの産地として有名なイタリアの土壌は、多くのミネラルを含有している。そこで、ブドウ栽培を開始した後、ワイナリーを展開する事で、自社農産物の6次化・高付加価値化に成功した。また、

「なぜ土なのか?なぜワインなのか?」  
消費者へのアピールは足りているのか?  
(株)尾藤農産 代表取締役 尾藤光一氏  
(株)尾藤農産は、土づくりを始めて約三十年が経過した。土壌分析結果から、不足している成分を単体肥料で組み合わせて施用している。成分が調整された一般的な化成肥料は、ほとんど使用しない。大事にしているのは、土壌に不足している成分を補充する事。ミネラルバランスを考慮した土づくりの結果、生物性に富んだ土壌に変化してきた。

#### 講演Ⅰ 「今日の食事を土から考える」

令和四年七月四日「上川管内法人ネットワーク夏期研修会」がアートホテル旭川 二階 エストルームで開催され、会員や地域内外の農業法人、関係機関等六十名が参加しました。講演Ⅰは、土づくりの取り組みと土壌の変化について。講演Ⅱは、国内ナンバワン産直のサイトの販売戦略と、消費者ニーズの変化について説明があり、意見交換が行われました。

#### 講演Ⅱ 生産者と消費者をつなぐ

新たなインバウンド需要を掘り起こすため、外国人を対象として「十勝の農業が体験できる自社農場視察」を、ツアーパッケージ化した。十勝の魅力を外部に発信して、人を呼び込みたいと話されていた。質疑応答では、マーケティング手法や時間を創出する機械投資の有効性について、様々な事業を展開されている尾藤氏ならではの内容となり、和やかな雰囲気での研修が進められた。

#### 「食べチョコ」を使った販路拡大

インターネット販売の成功事例とノウハウ  
(株)ビビットガーデン

食べチョコは、全国約七二〇〇軒の農家・漁師が登録しており、農産物以外に加工品等、幅広い商品を掲載している。食品のオンライン販売は伸びしろがあり、コロナ禍で勤務形態が多様化し、イエナカ充実思考による食材へのこだわりが高まっている。消費者ニーズを捉えるため、商品の企画立案や情報発信、生産者と消費者の交流によるファン作りに取り組んでいる。ネット販売におけるクレーム対応は、対面販売以上に迅速丁寧な対応が大切と話されていた。



(株)ビビットガーデン 伊藤氏

## 現地研修会

令和四年八月三十一日「上川管内農業法人ネットワーク現地研修会」が三年ぶりに開催され、北部地区（剣淵町・名寄市）の会員農場を視察しました。当日は、雨天にも係わらず関係機関を含めて五十名が参加しました。

（株）VVA FARM は、販売先のニーズに合わせた作物を積極的に取り入れることで、販路を拡大してきた。

（株）人情ファームは、各種補助事業を活用して、事業拡大と新規事業を開拓してきた。

経営方針はそれぞれ異なるが、両農場の代表は、「地域の農産物を売り込みたい。地域を維持したい。地域に貢献したい。」と話されていた。



中島会長による開会挨拶

### 現地視察Ⅰ「株式会社 VVA FARM」

代表取締役 高橋 朋一氏

高橋氏は、馬鈴しよの多品種栽培（四十五品種）に加えて、スーパーフード

と呼ばれるキヌア栽培に取り組んでいる。試行錯誤の末、栽培方法を確立した後、「けんぶちキヌア生産普及組合」を六戸で立ち上げた。令和四年度の作付面積は、八〇ha。剣淵産のキヌアの知名度向上のため、全国キヌアサミットの開催に向けて活動している。経営理念は、「自家で収穫した作物は全て販売する」としており、バイヤーの要望に応じた商品規格や梱包サイズに対応する事で販路を拡大した。また、規格外品は「訳あり商品」として、ネット販売する他、加工・商品化している。



栽培中のキヌア畑



キヌア栽培について 高橋氏

### 現地視察Ⅱ「株式会社 人情ファーム」

代表取締役 金子 孝雄氏

金子氏は、そばに特化した経営で規模拡大してきた。現在、そばの作付面積は一〇〇ha。加えて、牧草五〇ha、もち米七haを生産している。令和四年度から、近隣の畜産農家と契約して「稲ホールクロップサイレイジ」の生産を開始した。

地域の農業基盤を維持するため、自社のそば乾燥調製施設では、作業を受託している。今後、「もち米乾燥調製施設」と「もみ殻くん炭施設」を建設して、作業を受託したいと構想している。また、「もみ殻くん炭施設」の熱源を利用した冬野菜栽培も検討しており、仕事で、雇用対策につながることを考えている。



建設中の倉庫



農場概要の説明 金子氏